



# いずみ

袖ヶ浦学園



BBQ会

## CONTENTS

BBQ会	1
令和元年度 千葉県障害者スポーツ大会	2
野球観戦	3
個別外出風景	4
各作業班の紹介	5、6、7
グループホーム 絆	7
職員コラム	8
平成30年度 事業報告	9、10
新入職員、編集後記	11

# BBQ会



5月19日(日)、恵まれた天候の中、BBQ会を開催しました。

当日は、開会前から五徳に火を入れ、準備を進めておりましたが、利用者の皆さまには、調理が間に合わないほどのペースで食事を楽しんでいただきました。

各テントからの笑い声が、調理テントまで聞こえてきており、利用者および保護者の皆さまに存分に楽しんでいただけた様子でした。

ウインナーやフランクフルト、牛タン、山賊焼き、ステーキなど、さまざまなメニューを取り揃えていたのですが、あっという間になくなってしまいました。

ある保護者の方より、「サラダやフルーツがあるのもいいね」とお誉めの言葉をいただきました。

お帰り際には、「おいしかったよ」、「楽しかったよ」、などと労いのお言葉をいただき、企画をした甲斐があったと嬉しく感じました。

今後も、利用者の皆さまに楽しんでいただける行事を計画していきたいと思っております。

泉谷 恭平





## 令和元年度 千葉県障害者スポーツ大会



5月26日(日)、スポーツクラブの利用者様9名(出場者6名・応援者3名)と職員6名の計15名が、『令和元年度 千葉県障害者スポーツ大会』に参加しました。

当日は天気恵まれ快晴でしたが、最高気温30度と大変暑く、利用者の皆さまにとっては、やや厳しい条件の大会となりました。

千葉県障害者スポーツ大会は、標準記録を突破した方のみが参加出来る大会です。この日のために、利用者様は朝練やクラブ活動にて準備してきました。



まずは50m走に、利用者様5名が出場しました。最初の種目であったこともあり、出場された方々は少し緊張されているように見えてましたが、結果は見事に5名全員が表彰台に上がることができました。金メダルが1名、銀メダルが2名、銅メダルが2名をとる好成績を残すことができました。



午前の種目が終わると、待ちに待ったランチタイムの時間でした。今回もゲン担ぎの期待を込めて、カツカレー弁当の大盛を注文しました。かなりボリュームがありましたが、利用者の皆さまは美味しく完食されていました。



午後の種目には、利用者様1名が1500m走に出場しました。結果はこちらも3位となり、表彰台に上がることができ、ご自身もビックリされている様子でした。去年はあと一步のところまで表彰台をのりましたが、今回は練習の成果が発揮されました。



すべての競技が終了し、帰路の途中、市原SAで各自おやつを購入しました。昼食に大盛のカツカレーを食べたはずですが、ラーメンやホットドッグやハニートーストと、たくさん召し上がっていらっしゃいました。利用者の皆さまの食欲には私も驚いてしまいました。



今回、出場した種目すべてで、表彰台に上がることができました。これからも引き続き、身体を動かし、スポーツの楽しさを味わっていただけるように、日々のクラブ活動を充実させていきたいと思えます。来年度は一人でも多くの利用者の皆さまが、標準記録を突破し、スポーツ大会に出場できるよう努力していきたいと思えます。

笹生 哲司

## 野球観戦 1



4月9日（火）、穏やかな日差しの中、荒井様と齊藤様と一緒にZOZOマリンスタジアムへ千葉ロッテマリーンズ VS オリックスバファローズ戦を観戦しに行ってきました。荒井様は久しぶりの野球観戦を楽しみにされており、応援している千葉ロッテマリーンズの選手の情報を教えてください、ハンバーガーやお菓子を片手に、満喫なさっていました。

しかし、夜のスタジアムは冷えまして。寒い中、選手を応援する2人。ルールがわからない齊藤様は、周囲の反応に合わせて、勢いっぱい笑顔で声を出していらっしゃいました。試合を最後まで観戦できませんでしたが、帰りの車内で、千葉ロッテマリーンズが勝ったという報告を受けて、喜んで帰園しました。

増田 麻里子



## 野球観戦 2

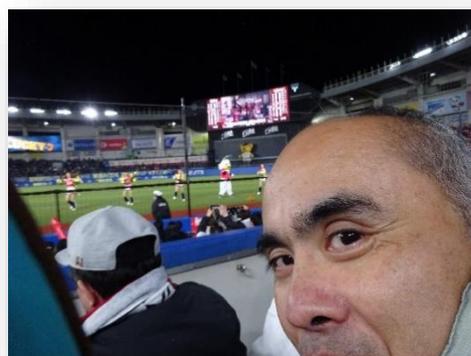


4月11日（木）、田中様と千葉ロッテマリーンズ対オリックスバファローズ戦を観戦してきました。この日も観戦どころではないような寒さでしたが、二人で身を寄せ合い、震えながら観戦してきました。

試合は、千葉ロッテマリーンズが2回に先制したものの、その後は投手戦。6回にオリックスバファローズの吉田選手のホームランで同点に追いつかれると、そのまま7回終了まで観戦し、帰路につきました。結果は、9回に守護神の益田投手が1点を失い、2-1で惜しくも千葉ロッテマリーンズの敗戦でした。大ファンなので残念でした。

田中様は生粋の読売ジャイアンツファンなのですが、球場グルメを堪能し、雰囲気を楽しかったとのこと。貴重な夜の外出を楽しく過ごすことができました。

寺田 成男



# 個別外出風景

## ファミレスにランチに来ました!

メニューが  
たくさん!



いただきます!



# 鋸山(金谷方面)を散策

足湯体験をしたよ!  
キモチいい~!



百尺観音  
大きい!



# 祝! 令和



## Gメン班

Gメン班に配属され、2年目がスタートしました。

草取り、耕運、種まき、収穫、販売と、ようやく一連の作業の流れを体験し、把握することができました。

畑作業は四季折々の野菜と出会えますが、真夏と真冬の作業は誰もが辛いと感じると思います。今年度は、ストレッチ体操やカラオケや散策等の余暇活動も取り入れ、レクリエーションも充実させたいと思います。

Gメン班は、利用者様8名、職員3名の総勢11名で活動します。少数だからこそ、効率良く内容の濃い活動もおこなえようと考えています。

今年度も、喜び・感動・幸せを分かち合えるような班を目指します。

小高 栄一



## チャレンジ班

今年度のチャレンジ班は、利用者様11名、職員6名の体制です。自立課題を中心に、利用者の皆さまの個性や能力に合わせた活動が提供できるように、取り組んでいきます。

班での外出については、昨年度は新幹線を利用し、静岡までウナギを食べに行くなど、新しい経験ができました。新幹線内での利用者の皆さまの静寂さが、忘れられません。ウナギは一瞬でなくなりましたが……。今年度も、何か新しい経験ができるようなものを計画する予定です。

令和元年、利用者の皆様のより豊かな人生のお手伝いができればと思っています。今年度もよろしくお願いたします。

高野 啓介



# ステップ班



ステップ班は、利用者様 12 名と職員 5 名で、今年度の活動を頑張っています。

リーダーを中心に班職員皆で協力し、活動を通して、利用者の皆さま一人ひとりの本来の力を見つけ、伸ばし、発揮できる場を作ることができればと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、5 月 19 日(日)に BBQ 会がありました。お天気にも恵まれ、焼きたての美味しいお肉や野菜などをたくさんいただきました。ステップ班の利用者の皆さまは、終始笑顔で楽しんでおられました。準備のための力仕事やお肉の配膳など、たくさん協力してくださり、皆で楽しい時間を過ごすことができました。利用者の皆さまの喜んでおられる姿を見ることができ、とても良かったです。

今年度の最初の外出は、7 月を予定しています。どこに行くかは楽しみに。 松本 威仁



# にっこい班



5 月 22 日(水)、今年度最初の外出で、東京ディズニーランドへ出かけました。

アトラクションに乗って楽しんだ方や、パレードやショーを見て楽しんだ方など、各々堪能していらっしゃいました。また、ご飯を食べたり、お土産をたくさん買ったりと、久しぶりのディズニーランドで、それぞれが楽しい時間を過ごすことができました。

「夢の国」で、普段の生活では味わえない楽しいひと時を過ごせた1日でした。 笹生 哲司



## ほほえみ班

4月23日(火)、市原市にある『いちごの森 ぶんぶん』に、いちご狩りに行きました。今年気候が不安定だったため、当日を迎えるまで、いちご狩りができるかどうか何度も問い合わせをしました。どのいちご園からも「3日より前に終わってしまうかもしれません」と言われていたので、ハラハラドキドキしながら過ごしていましたが、無事にいちご狩りをおこなうことができました。

ほほえみ班にとって、初めてのいちご狩りだったので、楽しんでいただけるかどうか心配でしたが、ハウスに入るやいなや、次から次へといちごをもいでは、夢中で召し上がっていらっしゃいました。

ぶんぶんさんのいちごは、ツヤツヤで粒も大きく、4種類も食べ比べることができ、とっても甘くて美味しかったです。施設の方は皆さん親切で、フレンチブルドックの看板犬も挨拶に来てくれて、大満足のいちご狩りになりました。また来年もお邪魔したいです！

若井 春香



### 2019年秋オープン！共同生活援助事業『グループホーム 絆（きずな）』

グループホームの名称が決まり、建築工事が始まりました。ウェブサイトにて、随時経過を報告していきますので、ご覧ください。 <http://izumi-kai.com/グループホーム絆> で検索してください。



3月より工事が始まり  
着々と出来上がって来  
ています。



## 職員コラム

## 夏が来れば思い出す

山の木々が芽吹き新緑まばゆい季節になると、ふと思い出すのは、田植えや茶摘みです。

私の父方の実家は兼業農家なので、田んぼや畑での収穫をよく手伝っています。

子供の頃は、田んぼで親が仕事をしている間、虫を捕まえたり、川でザリガニを釣ったりして遊んでいましたが、成長するにつれて本格的に手伝わなければならなくなりました。田植機には乗れないので、苗を運び、あとどれくらいで植え終わるかを考えながら苗をあぜ道に置き、足りないとまた運ぶ繰り返しでした。田んぼの隅は田植機が入らないので、手植えをしていると、誰かが尻餅をついて泥だらけになるなど、笑いの絶えない日々でした。

田植えが終わると、茶摘みです。お茶の新芽は色が違います。黄緑色した上から3葉目の茎を摘むと、お茶のいい香りがしてきます。籠いっぱいになると、日陰に集めて枯葉やゴミを除きます。たくさん集めて、お茶屋さんを持っていき、今年の新茶と交換していただくのです。

今年はできませんでしたが、次は休みが合えば、稲刈りの手伝いをして、美味しいお米を食べさせていたきたいです。

近頃は猪が作物を荒らすそうで、農家の方々は、田畑や山の管理が大変です。田んぼの周りには猪よけの電気柵が張られており、お尻に少し触れただけで、感電して痛いので、注意が必要です。実際、私も触れてしまい、お尻がしばらくビリビリしていました。

増田 麻里子



## 我が家の柴犬

一昨年から我が家に雄の柴犬が仲間入りしました。飼うきっかけは、近所の家で修理業者の人が連れて来ていた柴犬を、母親が一目見て気に入ってしまったことでした。

生まれて3カ月の子犬は、可愛かったのですが、やはり世話が大変です。特に日中関わる時間の長い母親は、少し後悔しているほどでした。以前にも犬を何匹か飼っていたことがあったのですが、いつも屋外でしか飼ったことがありませんでした。今回は室内で飼うことになり、家の中に犬がいるという初めての経験をしています。飼うことに気乗りしていなかった父親は、今では唯一の同性の仲間が出来たことを喜び、よく話しかけています。

母親が娘の名前と間違えるくらい柴犬を可愛がっていること、また、ドッグランなどに両親揃って出かけるきっかけを作ってくれているので、親孝行な「弟」に「姉」は感謝しています。

多田 沙織



# 平成30年度 事業報告

## 【法人の経営】

1. 理事会の開催 平成30年6月・9月・12月、平成31年1月・3月
2. 評議員会の開催 平成30年6月・12月・平成31年3月

## 【障害者支援施設の運営】

1. 「袖ヶ浦学園」の運営 施設入所支援、生活介護、短期入所、相談支援
2. 事業の概要
  - 前年度の方針を受け継ぎ、障害者総合支援法に基づいて利用者の視点から支援をおこなった。
  - インフルエンザによる感染症を発症する方があったが、一年を平穩に過ごすことができた。
  - 日中活動においては、定期的実施している作業療法や音楽療法が定着してきている。
  - 共同生活援助事業所「グループホーム 絆」の建設業者が決定し、地鎮祭をおこない、建築がはじまった。
3. 職員の状況

(平成31年3月31日現在)

(人)

	施設長	事務・ 管理部	サービス 管理責任者	生活 支援員	看護職員	栄養士	清掃員	計
正規職員	1	2	1	21	1	1	0	27
期間契約 職員	0	1	0	9	0	0	1	11
計	1	3	1	30	1	1	1	38

平成30年度		施設長	事務・ 管理部	サービス 管理責任者	生活 支援員	看護職員	栄養士	清掃員	計
入 職	正規職員	0	0	0	2	0	0	0	2
	期間契約 職員	0	0	0	5	0	0	0	5
退 職	正規職員	0	0	0	2	0	0	0	2
	期間契約 職員	0	0	0	3	0	0	0	3

## 4. 利用者の状況…年間延べ利用者数（平成30年4月～平成31年3月）

(1)施設入所支援 年合計 18,005人 (2)生活介護 年合計 12,829人 (3)短期入所 年合計 231人

## 【年齢別表】

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男 性	2	6	12	10	4	1	2	0	37
女 性	0	1	3	3	2	1	2	0	12
計	2	7	15	13	6	2	4	0	49

## 【障害の状況（障害支援区分）】

	1	2	3	4	5	6	計
男 性	0	0	0	5	15	17	37
女 性	0	0	0	2	1	9	12
計	0	0	0	7	16	26	49

※平均障害支援区分は約 5.39。

## 5. 年間実施行事

誕生日会、BBQ会、クリスマス食事会、プール外出、地域交流(お祭り等)、  
班外出、クラブ外出他

## 6. 職員研修状況

(1)施設内研修…作業療法9回、音楽療法11回

(2)施設外研修…全職員対象73項目

## 7. 各種会議の実施状況

職員会議、企画運営会議、ケース会議、支援員会議、給食会議、各種業務会議等

## 8. 事故・ヒヤリハット報告

怪我等発見報告…53件、ヒヤリハット報告…17件、事故報告…34件(うち、千葉県および市区町村に  
提出したもの…1件)

## 9. 利用者の健康管理

健康診断…年2回、嘱託医による診察…月2回、インフルエンザ予防接種…年1回、

歯科受診…週1回

がん検診…該当者のみ

## 【相談支援事業の運営】

## 1. 「相談支援センター 晴」の運営

相談支援利用人数…120人(平成31年3月31日現在)



## 新入職員の紹介



生活支援員 ささき ともみ  
佐々木 朋美



初めて経験することだらけで右も左もわからない若輩者ですが、一日も早く、利用者様に寄り添った支援ができるよう精進してまいります。よろしくお願ひいたします。

生活支援員 しばの なおこ  
柴野 直子



4月に入職し、毎日利用者様から沢山のことを学ばせていただいております。笑顔を忘れず頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

生活支援員 わだ りさ  
和田 里彩



5月に入職しました。まだ、不慣れなところもありますが、一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



### 【編集後記】



はじめまして、白井です。今年度、広報委員として活動させていただくこととなりました。

昨年5月に入職して、はじめて委員会で活動していますが、様々な学園の様子をお知らせしていきたいと思っています。

梅雨明けが待ち遠しい時期となりましたが、皆さまもお体に気をつけてお過ごしください。

白井 琢哉

【広報担当職員】 吉田（美）・若井・笹生・白井



〒299-0205

千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21

社会福祉法人いずみ会

URL : <http://izumi-kai.com>

袖ヶ浦学園

TEL : 0438-75-4585

E-mail :

[izumikai@vanilla.ocn.ne.jp](mailto:izumikai@vanilla.ocn.ne.jp)

相談支援センター 晴（ハル）

TEL : 0438-97-5118

E-mail :

[haru-soudan@kind.ocn.ne.jp](mailto:haru-soudan@kind.ocn.ne.jp)

